

『トヨタ車体 健康宣言』

2019年5月23日

経済産業省の認定制度である『健康経営優良法人2019（ホワイト500）（※1）』について
'19年2月21日付けで認証取得したことを契機に、これまで以上に当社が社員の健康を経営課題の一つと捉え、
社員の健康の維持・増進に向けた取り組みを強力に推進していく上での基本的スタンスを情報発信する事を通じて、
従業員一人ひとりの健康意識向上と企業の魅力向上につなげていくために『トヨタ車体 健康宣言』を策定しました。

（※1）健康経営優良法人(ホワイト500)



経済産業省の認定制度で、従業員の健康管理を経営的な視点から戦略的に実践する企業を認定
[『企業が従業員の健康に配慮することで経営面でも大きな成果が期待できる』との考えのもと、国の主導で企業に実践を促進]

トヨタ車体 健康宣言

“こころ”と“からだ”が健康で、ケガや病気もなく働き続けることは、社員やその家族が安心して生活していくために最も重要なことです。

また、お客様に“満足”いただける「もっといいクルマづくり」をしていくためにも、社員が健康であることがその基盤であると考えます。

トヨタ車体は、社員一人ひとりが、健康で生涯にわたり充実した豊かな生活を送れることを願い、心身の健康維持・増進に向けた健康づくりを積極的に支援し、健康で元気にいきいきと働くことが出来る会社づくりに努めていくことを宣言します。



トヨタ車体株式会社 取締役社長

増井敬二

[健康宣言を含むCSR活動の取り組みはこちらから](#)

(CSRマネジメント/ステークホルダーとの関わり 社員との関わり <https://www.toyota-body.co.jp/csr/management/index.html#sec04>)